# 「多摩市役所本庁舎建替基本構想策定業務委託に係る公募型プロポーザル」 審査結果報告書

#### 1 審査結果

「多摩市役所本庁舎建替基本構想策定業務委託」に係る最適受託候補者の選定を、公募型プロポーザル方式にて実施した。提案書の提出のあった1者について、書類審査並びにプレゼンテーション及びヒアリングによる審査を行い、最適受託候補者を次のとおり決定した。

## 【最適受託候補者】

社 名:パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社

代表者:本社長 館田 剛志

住 所:東京都千代田区神田錦町三丁目22番地

見積金額:11,990,000円(税込)

#### 【参加事業者一覧】

事業者	所在地	整理番号
パシフィックコンサルタン ツ株式会社 首都圏本社	東京都千代田区神田錦町三丁目 2 2 番地	A社

### 2 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会委員

委 員 長 施設政策担当部長

職務代理者 企画政策部資產活用担当課長

委 員 企画政策部特定施設担当課長

委 員 企画政策部情報政策課長

委 員 総務部総務契約課長

委 員 総務部防災安全課長

# 3 審査経過等

# (1) 審査スケジュール

日程	内容		
令和3年6月17日	【第1回審査委員会】		
	関係書類(募集要領、審査基準等)について決定した。		
令和3年7月5日	【多摩市指名業者選定委員会】		
	本事業者の最適受託候補者の選定を、公募型プロポーザル方式に		
	より行うことが承認された。		
令和3年7月12日	【公募開始】		
	公示を行うとともに、公式ホームページに掲載した。		
令和3年7月12日	【質問受付期間】		
~7月19日	質問の提出はなかった。		
令和3年7月12日	【参加表明書受付期間】		
~7月26日	1者より参加表明書の提出があり、受領した。		
令和3年7月27日	【参加決定通知送付】		
	参加資格を確認し、参加決定通知書を1者に送付した。		
令和3年7月27日	【質問受付期間】		
~8月3日	1者より質問の提出があり、公式ホームページにて質疑及び回		
	を公開した。		
令和3年7月27日	【提案書受付期間】		
~8月26日	1者より提案書の提出があり、受領した。		
令和3年9月1日	【第2回審査委員会】		
	第1次審査として、事業者から提出のあった提案書類について採		
	点を行い、集計結果から第1次審査通過者を決定した。		
令和3年9月1日	【第1次審査結果通知送付】		
	第1次審査を通過した1者に対して、第1次審査の結果及び第2		
	次審査の開催日時や注意事項について通知した。		
令和3年9月15日	【第3回審査委員会】		
	第2次審査として、提案者によるプレゼンテーション及びヒアリ		
	ングを行い、合議により、最適受託候補者を決定した。		

#### (2) 審査内容

## ① 第1次審査

第1次審査では、提出された提案書類を審査基準に基づく採点を行い、600点満点で点数評価を行った。第1次審査においては、最低基準点(300点)以上を得点した者を第1次審査通過者とした。

#### 【第1次審査結果】

事業者	点数	判定(>=300点)
A社	347.5 点	合格

採点の結果、1者を第1次審査通過者と決定した。

#### ② 第2次審査

第2次審査では、提出された提案書に基づくプレゼンテーション及びヒアリングにより実施した。

#### 【審査手順】

- I プレゼンテーション等の聴取及び評価表の記入
- Ⅱ 講評・意見の交換
- Ⅲ 評価表の記入・確定
- Ⅳ 集計(事務局)
- V 合議・最適受託候補者の決定

第2次審査は、提案書類に基づくプレゼンテーション及びヒアリングにより、委員一人当たりの持ち点100点、委員合計点600点満点で点数評価を行った。

最適受託候補者は、第2次審査において合格基準点(300点)以上を得点した者について、第1次審査と第2次審査の合計点(1200点満点)を算出し、審査委員会の合議で決定した。

#### 【第2次審査における講評】

#### 講評

#### 【A社】

- 会社を全国的に展開し(支部があるとの発言から)情報量やこれまでの実績は豊富であり(会社の実績として過去10年以内に10,000㎡以上の庁舎の基本構想又は基本計画を10件以上受託した実績あり)、総合力があると感じた。
- 説明は、豊富な受注実績によるデータと事例等を根拠に論理的に展開し、全体的に 堅実だった。
- 質問に対して全国の事例で答え、広い視野と経験値はもっていると感じた。

- 今までの経験値はあると思う。建設コストや維持管理費などについては数字を出す うえでは経験値は重要になる。行政資料等の電子化が庁舎の床面積削減につながる など、バックデータを持っていることは評価できる。
- 他自治体の多くの情報収集等しているようだが、DX (デジタルトランスフォーメーション) については、全国的にも先行事例が乏しく今後の国の動向によるところも大きく、専門家の名も挙げられていた。社内では、DX 推進本部を設置していることから、様々な情報を取得して提案していく体制があること、社内で力を入れている部門であることが確認できた。
- 防災については、提案内容が一般的で多摩市規模での具体的な提案は確認できなかったが、大きな自治体の基本計画や検討調査の実績から、基本的なことは抑えている印象であった。

#### 【第2次審査結果】

事業者	第2次審査結果	判定 (>=300 点)	総合点 (第1次審査・第2次審査)
A 社	340点	合格	687.5点

得点及び講評を踏まえ、審査委員会の合議により、A社を最適受託候補者として決定した。

#### (3) 審査結果詳細

#### ●第1次審査

審査基準			集計結果
評価項目	評価の観点	配点	A社
企画提案 (1)多摩市役所本庁舎に必要な機能	的確性	6 0	35
と本庁舎の建替規模の検討方法について	実効性	6 0	30
企画提案 (2) 市役所機能の集約型と分散型の	的確性	6 0	35
比較検討について	実効性	6 0	32.5
企画提案	的確性	3 0	17.5
(3) 具体的な提案能力の確認について	実効性	3 0	17.5
会社の実績 (1)業務実績	過去10年内の実績数	6 0	60

本業務を予定する担当チームの能力 (1) 主任技術者の業務実績	過去10年内の実績数	4 8	48
本業務を予定する担当チームの能力 (2) その他技術者の業務実績	過去10年内の実績数	7 2	72
経済性 (1)委託コスト	落札率	1 2 0	0
合計		600	347.5

# ●判定

事業者	得点	合否判定	
A社	347.5 点	点>= 300点 (基準)	合格

# ●第2次審査

審査基準			集計結果
評価の観点	評価事項	配点	A社
多摩市役所本庁舎に必要な機能と本庁舎 の建替規模の検討方法について	的確性•実効性	150	86
	説明手法・ヒアリング対応	150	80
市役所機能の集約型と分散型の比較検討	的確性•実効性	1 5 0	93
について	説明手法・ヒアリング対応	1 5 0	81
合計			340

# ●判定

事業者	得点	合否判定		総合得点(第1次審査+第2次審査)
A社	340 点	点>=300 点	合格	687.5 点